

スウェーデンからやってきた **OTOVENT** たのしい自己耳管通気方法

オトヴェント

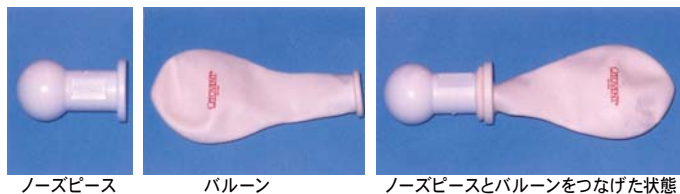
日本特許 第3209787号 一般医療機器 届出番号12B1X00003ABIGOM



ノーズピースを鼻孔にあててバルーンをふくらめます

なぜオトヴェントを使うのでしょうか？

それは鼓膜の内側の中耳が陰圧となって、中耳内に水が貯まる状態（滲出性中耳炎）が生じているからです。オトヴェントは耳管（耳とのどをつなぐ管）を開き、中耳内圧と外気圧とを等しくする働きがあります。



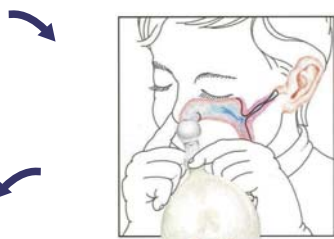
ノーズピース

バルーン

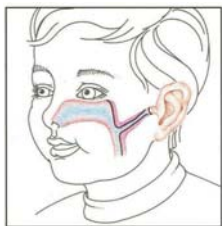
ノーズピースとバルーンをつなげた状態



オトヴェント前
耳管が閉まったままだと鼓膜の内側の中耳が陰圧になったまま



オトヴェント中
バルーンをふくらませると閉じた口の中の圧が高まり耳管が開く



オトヴェント後
中耳内の圧が外の圧と同じになりモヤモヤとした不快感が解消する

使用方法

1. ノーズピースとバルーンとをつなぎます。
2. 息を深く吸い込んで口を閉じ、片側の鼻の孔を指でふさぎます。
4. ノーズピースを鼻の孔にしっかりとあて、口は閉じたままゆっくりと息を吹き込みます。
5. グレープフルーツ大の大きさまでふくらませるのが目安です。



鼻の孔を指で押さえて



ゆっくり息をふきこんでバルーンをふくらめます

うまくゆかない場合

バルーンをふくらませ、口を閉じたままの状態でごくんと唾を飲み込んでみてください。

使用頻度・使用期間

オトヴェントは少なくとも朝晩2回、できるなら朝昼晩3回実施してください。オトヴェントは医師の指示にしたがい、2～3週間連続して使用してください。

注意

- 新しいバルーンは子供にふくらましにくいことがあります。最初はバルーンを伸ばしたり、少し口でふくらませて、使いやすくしても構いません。
- バルーンは20回ふくらませた後は捨ててください。効果がなくなります。
- グレープフルーツの大きさ以上にふくらませると、バルーンの寿命が短くなります。
- 風邪をひいて、ひどく鼻汁が出ているときには使用しないでください。

価格

オトヴェント1×5（ノーズピース×1個、バルーン×5個） ￥2,100
(税抜 ￥2,000)

オトヴェント1×10（ノーズピース×1個、バルーン×10個） ￥2,625
(税抜 ￥2,500)

オトヴェント2×30（ノーズピース×2個、バルーン×30個） ￥6,300
(税抜 ￥6,000)

バルーンのみ※（バルーン5個/1袋） ￥1,050
(税抜 ￥1,000)

※バルーンのみは2袋以上より販売いたします。



輸入販売元 株式会社 名 優